

平成17年度第1回
技術委員会 化学・石油部会
議 事 録

・ 日 時：平成17年5月10日(火) 14:00～15:00

・ 場 所：高圧ガス保安協会 第2・3会議室(7F)

・ 出席者(敬称略・順不同)

部会長：加藤

委 員 上原、小林、(代理：岩永)、谷、能重、平位、福岡、渡辺

KHK：大角、荒井、岩崎、神門、久本、小林、長沼、松木

高圧ガス

LNG協会：杉浦、長谷川、桑原、道下

・ 配付資料

資料1 パブリックコメントへの対応について(保安検査基準関係)

資料2 パブリックコメントへの対応について(定期自主検査指針関係)

資料3 保安検査基準4.3 高圧ガス設備の耐圧性能及び強度における

LNG受入基地の高圧ガス設備の対応確認について

資料4 保安検査基準(LNG受入基地関係)(案)

資料5 定期自主検査指針(LNG受入基地関係)(案)

資料6 保安検査基準(LNG受入基地関係)(案)説明用

資料7 定期自主検査指針(LNG受入基地関係)(案)説明用

・議事概要

1 . 挨拶

1) 大角会長挨拶

お忙しいところありがとうございます。

L N G 受入基地関係の定期自主検査指針及び保安検査基準に関するパブリックコメントの結果については、4/26 開催の技術委員会にて約 40 件の意見を紹介したところです。

いただいた意見の内容はもっともなもので、誤記や構成(表現)の見直しに関するものでした。一般基準を基に L N G 受入基地の特異性を例外的に表現したため、その構成に配慮の欠けたところがあったため、このような意見が寄せられたものと思われます。

いくなれば、『A』を表現するのにわざわざ「 $(A \times 2) \div 2$ 」と表現したような箇所がありました。

4/28 に小林先生を主査とする専門委員会でパブコメ対応の審議を行い、可決されましたので、化学・石油部会の場でご紹介するとともに、審議の方よろしくお願いいたします。

2) 加藤部会長挨拶

大角会長の挨拶のとおり、パブリックコメントへの対応案が専門委員会にてまとめられましたので、その内容について審議方お願いいたします。

2 . 議事 LNG 受入基地に係る定期自主検査指針(案)及び保安検査基準(案)の パブリックコメント後の対応について

1) 事務局より、これまでの検討経緯等の説明があった。

2) 小林委員(専門委員会主査)から次の説明があった。

大角会長、松木部長から説明があったように、パブリックコメントを受け編集上の修正を行うこととし、その内容について審議をお願いします。表現の問題等、専門委員会での配慮が足らなかった面があり、再度の審議のためお集まりいただいたことをお詫び申し上げます。

ただし、結果だけを見ますと良かった面もあると感じます。国の技術基準と異なり民間規格は使いやすく、誰が見ても分かるものでなければならぬと考えます。また、K H K のパブリックコメントの実施についてもそれが機能するかどうか危惧をしていましたが、関係者による詳細なチェックが行われ、その意見を踏まえ修正するというように、パブリックコメントの有効性及び分かりやすい民間規格を作成するということが実現されたと感じます。

3) 高圧ガス L N G 協会より、資料 1 ~ 3 に基づき説明があった後、以下の意見交換等があった。

パブリックコメントが約 4 0 件寄せられたとのことだが、構成(表現)の見直しについてはどこから寄せられたものか。

L N G 受入基地を持つ同業者からのものである。

以上の意見交換等の後、資料１・２のパブリックコメント対応及びこの対応を踏まえ修正された資料４・５の定期自主検査指針並びに保安検査基準の内容について議決を行った結果、出席委員全員の賛成により議決された。

以上